

# GÜHRING

## GTMS導入ガイドブック

『工具管理』は  
『生産性向上』につながる  
—コスト削減 + その先へ—



G.J. 2023.09

本カタログに掲載の内容は2023年9月現在のものです。  
顧客ニーズの遷移や技術進歩に伴うマーケット動向の変化に  
適宜対応するため、弊社では常に製品の研究開発・改良を行っています。  
そのため本カタログに掲載の仕様や性能等は  
この先予告なく変更される場合がありますので予めご了承ください。



<動画>  
GTMS導入ユーザー  
インタビュー



<電子カタログ>  
GTMS  
総合カタログ

# GÜHRING

ゲーリングジャパン株式会社

■本社

〒104-0052 東京都中央区月島3-24-5 月島NRビル5F  
TEL : 03-3536-2800(代表) / FAX : 03-3536-2805

■営業拠点

東京 / 浜松 / 名古屋 / 大阪 / 広島 / 九州

<https://www.guhring.co.jp/>

Tool Management  
Powered by  
**TM** **GÜHRING**

# 工具管理を**変革**

## 目次／INDEX

### ・在庫が原因の各種課題とGTMSの解決策 ..... P.4

製造現場における課題点  
バックオフィスにおける課題点  
経営層における課題点

### ・課題解決に導く4大要素 ..... P.6

簡単操作 / 情報収集 / 情報分析 / 情報指示

### ・ユーザーに寄り添う機能・特長 ..... P.10

ユーザー視点で改善が重ねられた各種機能  
システムの柔軟性とメンテナンス容易性

### ・自由度の高いシステム構築 ..... P.12

使用規模に応じたシステム構築  
種類豊富なキャビネット

### ・Q&A ..... P.14

操作・セキュリティ面について  
管理対象物・データ利用について  
導入から運用開始までのサポート  
見えにくい間接コストの改善度合い

Plant

Gühring Tool Management Software

# GT



Office

Executives

## 周辺業務も含む

## 効率化のベストパートナー

## 在庫が原因の課題は社内各所で...

### 製造現場

- ✓この棚にあるはずのドリルがなくて探す...
- ✓台帳転記ミスが起きるし手書きも面倒...
- ✓新品ドリルがあるから使ってしまう...

### バックオフィス

- ✓欠品で緊急手配が多くコストUP...
- ✓今の在庫水準が適正なのか見えにくい...
- ✓棚卸差異が多く毎回大きな負担に...

### 経営層

- ✓在庫を削減して利益が出やすい体質に...
- ✓製造部門の労働生産性を上げたい...
- ✓属人的な要素がまだまだ大きい...

## そこにGTMSでの的確な解決策を！



✓全工具の収納場所が一目瞭然！



✓タッチパネル入力での入出庫記録も簡単・確実！

✓再研磨品を優先的に払い出し！



✓システムの在庫通知機能で欠品防止！



✓分析機能で適正在庫水準を可視化！

✓棚卸し負担減により他業務に注力できる！



✓在庫を可視化してデータに基づく判断が下せる！



✓作業者の生産性向上と工場稼働率UPに繋がる！

✓デジタル管理で現場の透明性を高め組織力強化！

# 課題解決に導く4大要素

簡単操作

情報収集

簡単操作

情報指示



情報収集

情報分析

簡単  
ログイン認証

〈いつ〉  
：ログイン時に  
瞬時に時刻登録

簡単  
タッチパネル操作

〈誰が〉  
：個別ID管理で明瞭  
操作権限も  
各々で分けられる

LEDライトが光って  
工具保管場所を案内

〈何を〉  
：バーコードスキャンや  
リスト選択で時短

工具を探し回る  
無駄が激減

取り違え防止

〈どれだけ〉  
：タッチパネルで  
簡単入力・正確記録

〈どうした〉  
：出庫等の操作履歴を  
全て記録

新品 / 使用済み /  
再研磨品を  
分別して管理可能

棚卸し簡略化  
：人為的ミスが減るため  
棚卸差異も大幅減

トレーサビリティ  
：問題発生時も履歴を遡って  
原因追究が容易

# 課題解決に導く4大要素

情報分析

情報指示

簡単操作

情報指示

情報収集

情報分析

## 使用量分析

：工具ごとの  
使用状況が見える

## 在庫数量アラート

：設定した最低在庫を  
下回ると自動で通知

## 多角的分析

：ワーク別・機械別・  
ライン別といった  
工具使用状況を把握

## 発注推奨通知

：過去使用量と現在庫数から  
欠品予測時期を算出し  
事前に発注時期を案内

## 在庫分析

：過去使用量の分析から  
適正在庫水準を算出し  
不動在庫も可視化

## 在庫リスト定期送信

：任意の設定時期（月末等）に  
在庫量・在庫金額のリストを  
メール送信

## 工具使用状況分析

：理由や使用期間を記録し  
工具交換頻度を可視化

## 自動発注設定

：仕入先へ発注書を  
自動送信することも可能

在庫を可視化

生産性を向上

精度の高い データ活用

# ユーザーに寄り添う機能・特長



<動画>  
GTMS導入ユーザー  
インタビュー



<電子カタログ>  
GTMS  
総合カタログ

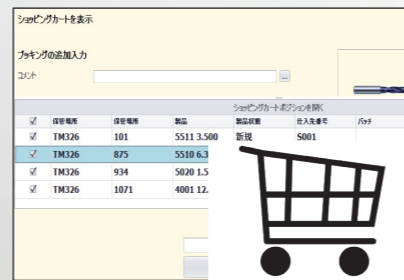
## 工具の選択取り出しが簡単で時間短縮

バーコードスキャンで一発表示、  
工具リストから検索で簡単選択、  
取り出し時はLEDライトが点灯して  
収納場所を案内するので  
大幅な時短効果。



## 複数の工具を一括出庫

必要な工具をまとめてカートに入れ、  
あとは順次取り出すだけなので  
効率的。



## フレキシブル且つ堅牢な引出し

引出し深さは4種類から選択でき、  
内部の間仕切りもフレキシブル。  
引出しの耐荷重が200kgある  
堅牢な構造です。(TM326)



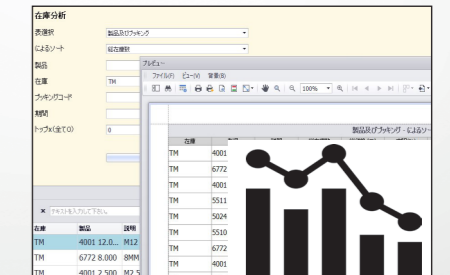
## 使用規模に応じた構成とメンテナンス容易性

小～大規模ユーザーまでニーズに  
合わせたシステム構成が可能で、  
運用開始後もフレキシブルに  
キャビネットを拡張可能。  
故障が少なくメンテナンスも容易。



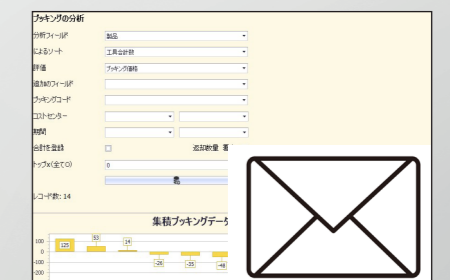
## モジュール化された多彩な分析メニュー

使用量分析・在庫分析等の  
多彩なメニューがデフォルトで  
用意されているので、  
データ活用がスムーズに行えます。



## 各種通知の自動送信で生産性を向上

在庫アラート・発注推奨・  
月末在庫定期送信といった各種通知の  
自動送信機能を活用し、  
欠品・過剰在庫を防止できるので  
担当者は他業務に注力できます。



## 標準搭載機能が豊富で導入費用も

前述のほとんどが標準機能として  
システムに搭載されているので  
追加オプション費用が殆ど発生せず、  
結果的に導入費用を抑えられます。  
そしてランニングコストも経済的です。



## オプションで追加可能な仕様

- 既存ERP(企業基幹システム)との接続
- プリセッター等を接続しプリセットツール管理  
(ホルダ用拡張システム必要)

# 自由度の高いシステム構築

TM326/TM426/TM526をターミナルとし、特徴的な各種キャビネットでシステムを拡張可能



## TM526

出庫数完全制御型  
ハイエンド機種

## TM326

構成自由度重視型  
ベーシック機種



各機種の詳細説明  
(電子カタログ)

# 対応できる収納物が広範囲

工具  
ホルダ  
消耗品  
ネジ類  
ポリタンク  
etc.

## TM626

重量識別式  
キャビネット



両開きキャビネット



両開きキャビネット  
(窓付き)

## TM426

スパイラル機構  
払い出しシステム  
(ターミナル)



スパイラル機構  
払い出しシステム  
(キャビネット)



縦型引き出しキャビネット

# Q&A

GTMSの使用方法や導入メリットについてよくある質問を集めました。



<動画>  
GTMS導入ユーザー  
インタビュー



<電子カタログ>  
GTMS  
総合カタログ

## 操作・セキュリティ面について

- Q** : ログイン認証にはどのような方法がありますか？  
**A** : ICカード / バーコード認証 / PINコード / 指紋認証の各方法が利用でき、既存のIC社員証をそのまま使うことも可能です。
- Q** : 対応言語はどうなっていますか？  
**A** : 日本語・英語を含む30言語に対応しているので多国籍の職場でも使いやすいシステムです。
- Q** : セキュリティ面の強化に活かしたいのですが…  
**A** : 個人別にIDを発行するので使用者の範囲を自在に管理できます。またID毎に操作権限を設定できるのでセキュリティも強化できます。  
(例. 管理者Aは全ての操作権限付与、  
作業員Bは担当Cラインで使用する工具のみ出庫権限付与etc.)

## 管理対象物・データ利用について

- Q** : 管理できるのはゲーリングの工具だけですか？  
**A** : メーカー不問でお手持ちの工具を全てGTMSで管理できます。また工具以外にもホルダや消耗品（手袋・保護メガネ等）、重量識別キャビネット使用でネジやボルト等の小物、液体類も管理できます。
- Q** : 集計や分析、消費予測を行うのが難しそうですが…  
**A** : 様々な分析手法や計算式がモジュール化され標準機能になっている為、専門知識不要で集計・分析ができます。過去の対象期間における使用量から適正発注数を設定したり、適正在庫水準を算出するといったことが簡単にできます。



## 導入から運用開始までのサポート

- Q** : 購入後から運用開始までのサポートはありますか？  
**A** : 本体設置・システムへの製品登録・操作説明・質疑応答等を含む2日間のサポートプログラムが付帯しています。またGTMSにリモート機能が標準装備されている為、リモート操作による設定補助やサポートも可能です。
- Q** : 複数台を離れた場所に設置した場合に相互閲覧できますか？  
**A** : 社内LANにTM機本体を接続することで、ネットワークを介して離れた場所からでも閲覧可能です。TM機本体に対してセカンドライセンスが1つ付与されます。

## 見えにくい間接コストの改善度合い

- Q** : 工具費用の削減では導入費用の元が取れないのでは…  
**A** : 工具管理を透明化することで過剰在庫・不働在庫の削減に繋がり、工具の直接費用を削減できるのはもちろんですが、現場に加えて管理部門でもデータを活用することで間接費用削減や生産性向上の効果が生まれコスト削減になります。  
- 工具欠品によるライン停止が減少し工場稼働率向上  
- データに基づく管理・発注業務の簡素化で管理部門の業務効率化  
- データに基づく的確な判断や最適化が可能になり経営層にもメリット
- Q** : 馴染みのあるやり方が変わることに抵抗を感じる人もいますが…  
**A** : そのような属人的要素をなくせることがメリットです。  
“特定の人だけがこの工具の置き場を知っている”ということがなくなります。またシステムが収納場所を案内するので誰が使っても迷わず工具を取り出せ、探索にかかる時間が激減します。  
- 例えば工具の探索に1日10分費やしていると年間40時間をロスし、それが5人、10人となれば膨大な時間的損失ですがこうした見えない間接コストの削減も大きな効果です。